高齢者の豊かな生活のために　　２０２２年１０月１日発行

手 賀 沼 通 信（第２９５号）

Ｅメール：nittay@jcom.home.ne.jp　http://ynitta.cocolog-nifty.com/blog/　新田良昭
http://jfn.josuikai.net/semi/koyukai　http://tegatu2.web.fc2.com

私は１９３７年（昭和１２年）１月２９日生まれです。現在８５歳８か月になります。今まで生きてきたあかしを「思い出シリーズ」に書いてみました。

恥ずかしい内容ですが、紹介させていただきます。

私の思い出シリーズ

何人かの方から「自叙伝」をいただきました。出版された本や手作りの本などで、立派な装丁と素晴らしい内容の書籍になっています。

私の思い出シリーズはそのような立派なものでなく、自分の過去の思い出をいろいろな角度から１つずつ短い文章でつづったものです。それを思い出すままに１回ずつブログに書いてみました。７８回になりました。

最後にまとめて印刷してみたら、不十分ながら「自分史」になっているのではないかと気づきました。

「自分史」は普通は子供のころから年代順に書く方が多いと思いますが、「思い出シリーズ」はテーマごとに書いています。テーマの中でも年代順のものとそうでないものがあります。

思い出すまま、気の向くまま書きました。

思い出シリーズを書くにあたって、１９７２年（３５歳）からつけていた日記が参考になりました。それ以前にも時々日記をつけていたのですが、何度も引っ越すうち散逸してしまいました。

３５歳以後５９歳までは毎年会社から支給されたダイアリーに仕事の記録とともに毎日の出来事を書いていました。終活の際に２５冊の内容の要点をエクセルの表に書きだし、書棚をすっきりさせるため原本は処分しましたが、エクセルの表にしたことで一覧できるようになり検索と紹介が楽になりました。

６０歳代と７０歳代は１０年日記をつけ、８０歳代になって５年日記にしています。これは処分しないでそのまま残しています。

そのため３５歳からはほぼ記録に基づいて書けましたが、それ以前の思い出は昔の不確かな記憶が頼りとなっています。間違っている記憶もあるかもしれません。思い出とはそんなものかもしれません。

１．思い出シリーズを書き始めたきっかけとその後の拡大

思い出シリーズがこんなにいろいろな思い出に広がるとは自分ながら予想外でした。

思い出を書き始めたきっかけは、横浜の町の様子が昔と比べて随分変わったことを知ったことからでした。私は大学受験の際、１か月ばかり横浜の叔父の家に厄介になったことがあります。その時の横浜は何もない街でした。

根岸にあった叔父の家から、市電と国電を乗り継いで受験場に行きました。当時は桜木町の駅が横浜の中心で国電の終点でした。

ところが今の横浜は日本有数の観光都市になっています。昔の横浜の記憶を記録に残そうと思ったのです。

今まで何度も引越しをしていたこともあり、懐かしい住んだ場所をたどってみようと思い立ったのが「住んだ場所の思い出」を書き始めたきっかけです。

それから「学校の思い出」「職場の思い出」につながりました。そこで一段落とするつもりでしたが、「思い出はまだあるぞ」と感じて、この際今まで生きてきた思い出をすべてまとめてみるチャンスは今しかないと思い内容が広がったのです。

２．思い出シリーズで心掛けたこと

思い出シリーズでは結果として自分史のようになってしまいました。自分の人生を思い出として

テーマごとに細かく区切ってまとめています。
　ブログのような軽いものに、十分な準備もしないで書くのはちょっとまずいかなという気もしましたが、「他人に誇れるような立派な人生ではなかった」と割り切って書きました。
　思い出シリーズでは大きな部分が欠けています。
　一つは、妻、親や兄弟、子や孫、親せき、友人や知人、恩師や先輩や同級生や後輩、上司や同僚や部下、遊びや同じ目的で集まった仲間、などとの人的な交流が書けていないのです。他の方のお名前を書く時には、仮名を使い、実名は最小限にしています。理由はその方々に迷惑をかけたくないと考えたからです。
　二つ目は自分の感情にあまり触れていないことです。体験した事実に重きを置き、物事に対する好き嫌いや批判などは書いていません。理由は日記にはほとんど事実だけしか書いていないためでした。
　その点からは「自分史」としては不十分だと思っています。

３．思い出シリーズに写真がない

　思い出シリーズでは写真を１枚も使っていません。各回ごとに１枚ずつ写真を使いたかったのですが入れられませんでした。理由は
・適切な写真がないことです。もともと昔の写真は少ないのですが、終活の際、印画紙に印刷された写真はほとんど破棄しました。破棄するのが惜しく記念にとってある写真は、人の顔が映っている写真がほとんどでご迷惑を避けるため使うことができませんでした。
・デジカメで撮った写真は数多く残っていますが、使えるのが最近に限られるため諦めました。
　写真がない文章は味わいが乏しくさぞ読みにくかったのではないかとお詫び申し上げます。

４．思い出シリーズのタイトル

（１）住んだ場所
　生まれたのは愛媛県松山市でした。1 歳で伊予市（当時は愛媛県郡中町）に引っ越しました。

・住んだ場所の思い出－その１　愛媛県伊予市（２０２０年１０月２６日）
・住んだ場所の思い出－その２　横浜市磯子区根岸（２０２０年１１月４日）
・住んだ場所の思い出－その３　東京都北多摩郡久留米村（２０２０年１１月６日）
・住んだ場所の思い出－その４　東京都練馬区富士見台（２０２０年１１月１４日）
・住んだ場所の思い出－その５　東京都北多摩郡小平町（２０２０年１１月１８日）
・住んだ場所の思い出－その６　千葉県東葛飾郡我孫子町（２０２０年１１月２５日）
・住んだ場所の思い出－その７　東京都目黒区・東横線学芸大学駅前／都立大学駅前（２０２０年１２月３日）
・住んだ場所の思い出－その８　東京都国立市（２０２０年１２月９日）
・住んだ場所の思い出－その９　東京都三鷹市（２０２０年１２月１３日）
・住んだ場所の思い出－その１０　東京都立川市「けやき台団地」（２０２０年１２月２２日）
・住んだ場所の思い出－その１１　千葉県我孫子市「我孫子台マンション」（２０２０年１２月２７日）
・住んだ場所の思い出－その１２　仙台市中山ニュータウン（２０２０年１２月２９日）
・住んだ場所の思い出－その１３　千葉県我孫子市若松（２０２０年１２月３１日）

（２）学校（講座、教室などを含む）
　正式な学校だけでなく、セミナーや勉強会や教室なども含みます。

・学校の思い出－その１　旭国民学校、旭小学校、郡中小学校（２０２１年1月１１日）
・学校の思い出－その２　郡中中学校（２０２１年1月１７日）
・学校の思い出－その３　松山南高校（２０２１年1月２０日）
・学校の思い出－その４　予備校一橋学院（２０２１年2月６日）
・学校の思い出－その５　一橋大学（２０２１年2月２４日）
・学校の思い出－その６　資格学校（２０２１年3月８日）
・学校の思い出－その７　千葉県生涯大学校（２０２１年6月２４日）

・学校の思い出ーその８　社会教育ゼミナール（２０２１年６月２７日）
・学校の思い出ーその９　男の料理教室と市民カレッジ（２０２１年７月２日）
・学校の思い出ーその１０　中国語講座（２０２１年７月７日）
・学校の思い出ーその１１　ふれあい塾あびこ（２０２１年７月１６日）

（３）職場

会社として勤務したのは３社です。最後の２つはサポートとして働いた職場です。

・職場の思い出ーその１　三井生命（２０２１年３月１５日）
・職場の思い出ーその２　日本アイ・ビー・エム営業企画・製造業営業所（２０２１年４月５日）
・職場の思い出ーその３　日本アイ・ビー・エム保険担当営業所（２０２１年４月１５日）
・職場の思い出ーその４　日本アイ・ビー・エム証券・地銀・信金担当営業所（２０２１年４月１８日）
・職場の思い出ーその５　日本アイ・ビー・エム仙台営業所（２０２１年４月２２日）
・職場の思い出ーその６　日本アイ・ビー・エム研修部門（２０２１年５月３日）
・職場の思い出ーその７　日本アイ・ビー・エム人事部門（２０２１年５月１４日）
・職場の思い出ーその８　アコム教育部
・職場の思い出ーその９　日本アイ・ビー・エム研修システム（不定期勤務）（２０２１年６月７日）
・職場の思い出ーその１０　ＭＬＩ（約半年間）（２０２１年６月１３日）

（４） 趣味、嗜好

趣味、嗜好をまとめました。その中で特に取り上げたい思い出は（５）以後にまとめました。

・趣味、思考の思い出ーその１　身体を動かすもの（２０２１年８月２１日）
・趣味、思考の思い出ーその２　身体を動かさないもの（２０２１年８月２８日）

（５） 山

若いときに登った山がほとんどです。記憶にあいまいなところがあります。

・山の思い出ーその１　石鎚山と富士山（２０２１年９月２日）
・山の思い出ーその２　尾瀬（２０２１年９月２日）
・山の思い出ーその３　北アルプス（２０２１年９月１８日）
・山の思い出ーその４　南アルプスと中央アルプス（２０２１年９月２６日）
・山の思い出ーその５　近くの山（２０２１年１０月１１日）
・山の思い出ーその６　仙台赴任時代と６５歳前後の山（２０２１年１０月１６日）
・山の思い出ーその７　スキー（２０２１年１１月３日）

（６）ウォーキング

山と違って中高年になって楽しみました。

・ウォーキングの思い出ーその１　しまなみ海道スリーデーマーチ（２０２１年１１月２２日）
・ウォーキングの思い出ーその２　いろいろなウォーキングを楽しむ（２０２１年１１月２５日）

（７）海外旅行

仕事での出張や会社の行事は省いています。

・海外旅行の思い出ーその１　夫婦で初めての海外旅行ーヨーロッパ（２０２１年１１月２７日）
・海外旅行の思い出ーその２　カナダとアラスカ（２０２１年１２月４日）
・海外旅行の思い出ーその３　イタリアとオランダ／ベルギー／フランス（２０２１年１２月９日）
・海外旅行の思い出ーその４　トルコ（２０２１年１２月１１日）
・海外旅行の思い出ーその５　アルプス４か国と北欧４か国（２０２１年１２月１７日）
・海外旅行の思い出ーその６　３回の中国（２０２１年１２月１９日）
・海外旅行の思い出ーその７　アジア６か国とニュージーランド（２０２１年１２月２４日）

（８）国内旅行

かなり省略した旅行があります。

・国内旅行の思い出－その１　北海道（２０２２年1月３日）
・国内旅行の思い出－その２　東北（２０２２年1月７日）
・国内旅行の思い出－その３　関東、甲信、静岡県（２０２２年1月１２日）
・国内旅行の思い出－その４　新潟、北陸、中部（２０２２年1月１６日）
・国内旅行の思い出－その５　近畿（２０２２年2月８日）
・国内旅行の思い出－その６　中国地方（２０２２年2月１６日）
・国内旅行の思い出－その７　四国（２０２２年2月２６日）
・国内旅行の思い出－その８　九州（２０２２年3月８日）
・国内旅行の思い出－その９　沖縄（２０２２年3月１３日）
・国内旅行の思い出－その１０　万国博覧会（２０２２年4月６日）

（9）読書
読書は一番長いお付き合いです。

・読書の思い出－その１　中学時代から大学時代まで（２０２２年4月１３日）
・読書の思い出－その２　日本人作家（２０２２年4月２９日）
・読書の思い出－その３　外国人作家（２０２２年5月３日）
・読書の思い出－その４　三省堂書店と八重洲ブックセンター（２０２２年5月９日）

（１０）民謡
民謡をやめるのが一番つらかったことでした。

・民謡の思い出－その１　愛友会（２０２２年5月１１日）
・民謡の思い出－その２　民謡大会（２０２２年5月２８日）

（１１）いろいろな会
省略した会もあります。

・いろいろな会の思い出－その１　高校と大学（２０２２年6月８日）
・いろいろな会の思い出－その２　会社のＯＢ会（２０２２年6月１７日）
・いろいろな会の思い出－その３　いろいろな会（２０２２年6月２１日）

（１２）思い出ぼろぼろ
思い出すまま書きました。

・ペットの思い出　ロッキーほか（２０２２年6月２８日）
・クルマの思い出　乗用車とバイク（２０２２年7月３日）
・ＰＣ、無線ラン、デジカメ、携帯などの思い出（２０２２年7月７日）
・手術、入院の思い出　（２０２２年7月１２日）

（１３）情報発信
情報発信は今も続いています。

・情報発信の思い出－その１　ホームページ（２０２２年7月２１日）
・情報発信の思い出－その２　手賀沼通信（２０２２年8月４日）
・情報発信の思い出－その３　手賀沼通信ブログ（２０２２年8月６日）

ブログをご覧いただく方法
思い出シリーズは手賀沼通信ブログの中にあります。もしご覧くださるなら、次の方法でご覧いただけます。
・手賀沼通信送付メールの最後の私の名前の下の「手賀沼通信ブログ」をクリックしてください。「手賀沼通信ブログ」で検索していただいても結構です。
・上記の「思い出シリーズのタイトル」のカッコの中の日付がその記事を書いた日付です。
ご覧になりたい記事の日付を選んでください。
・手賀沼通信ブログが出てきたら、左の欄の「バックナンバー」でその日付けの月をクリックしてください。
・その月に書いた記事が新しい順にでてきます。スクロールして探してください。ご面倒をおかけします。